

昭和60年度 和歌山県文化奨励賞

たか しま まさ あき
高 嶋 雅 明

住 所：大阪府泉南郡阪南町

出 身 地：大阪府大阪市

生 年：昭和15年

■現在

和歌山大学教授

◎業績及び経歴

昭和39年和歌山大学経済学部を卒業後、大阪大学大学院へすすみ、日本経済史の重鎮宮本又次博士に師事する。

昭和43年九州産業大学商学部の専任講師に就任、昭和45年から母校の和歌山大学経済学部へ奉職され近代日本経済史を担当されている。とくに金融史、植民史研究を専攻され、昭和55年には「朝鮮における植民地金融史の研究」で大阪大学経済学博士号を授与される。

又、和歌山県史をはじめ、各市町村史の編さん事業にも携わり、近現代史部門の担当委員として史料の収集や刊行に秀れた業績をあげられる一方、和歌山県域の産業史、金融史に関する論文などを発表し、昭和57年には「和歌山商工会議所百年史」を執筆されている。

昭和60年発刊の「和歌山県の百年」は本県近代史の最初の概説書として高く評価されている。